

高岡熱中寺子屋第17期参加者募集

新しい世界へ 飛び込む あなたも応援

2015年から始まった大人の学び舎「熱中寺子屋」プロジェクト。現在までに24地域(国内23校・海外1校)で開校した実績があり、地域に根差した新たな学びとその実践を、各地で个性的に進めています。高岡では瑞龍寺で開校したことにより「寺子屋」の愛称で運営しています。自己・企業・地域の改善に目を向け、受講者の中から起業を目指す方など、自身の視野を広げスキルアップを願う方は是非ご参加頂ければ幸いです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



高岡熱中寺子屋は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

開催日時

2025 **4.17** THU. - 2025 **9.18** THU.

通常授業(18:00~19:30)

4月17日、5月15日、6月20日、7月17日、8月21日、9月18日
(6月以外第3木曜)

特別授業 | 6月6日(金曜)

開催場所

通常授業・特別授業 御旅屋セリオ4階 TASU

受講料

通常会員 5,000円

単発参加 1,000円/1日

大学生以下無料(受付にて学生証をご提示ください)

入会特典

- ① 全国の熱中寺子屋(19校)の現地授業参加費免除
- ② 授業後は講師と交流できる懇親会に参加可能(参加費別途)

※①は通常会員にのみ適用 ②当日授業参加の方に適用

主催 | 高岡熱中寺子屋運営委員会 後援 | 高岡市

Tel.0766-54-5122
e-mail: necchu.terakoya01@gmail.com

協賛企業

有限会社荒木商会 アルミファクトリー株式会社 オダケホーム株式会社 金森産業株式会社
株式会社北日本新聞社 塩谷建設株式会社 末広開発株式会社 株式会社高岡市衛生公社
高岡商工会議所 高岡信用金庫 株式会社富山銀行 伏木万葉埠頭バイオマス発電合同会社
株式会社北陸銀行 北陸コカ・コーラボトリング株式会社

お申込は
こちら



17期授業予定 ※変更する可能性あり、あらかじめご了承ください。

4.17

菅野大志



1978年 山形県西川町大字吉川生まれ。2001年 早稲田大学卒業、財務省東北財務局入局。金融庁では監督局、総合政策局などを歴任。内閣官房まちひとしごと創生本部、デジタル田園都市国家構想実現会議事務局も務める。2022年4月 山形県西川町 町長就任。全国若手町村長会 副会長、一般社団法人 ちいきん会創設者・理事、(株) 更木ふるさと興社 CFO、一般社団法人 Work Design Lab. コーディネーター、西川町総合開発株式会社 代表取締役社長、一般社団法人 月山朝日観光協会 副会長、NPO法人 ETIC. 元プロデューサー

5.15

藤元健太郎



電気通信大学情報数理工学科卒。1994年に野村総合研究所で日本最初のインターネットビジネス実験サイト「サイバービジネスパーク」をトータルプロデューサーとして立ち上げる。広くデジタルによるイノベーション、新規事業開発、マーケティング戦略、未来社会シナリオ作成などの分野でコンサルティングを展開。PLANTIOなどベンチャー経営にも多数関わる。江戸の仕組みがポスト工業化社会のヒントという「超江戸社会」を提唱。関東学院大学非常勤講師、日経 Think! エキスパート、日経 MJ, Newsweek 日本版でコラム連載中。近著は「ニューノーマル時代のビジネス革命」日経BP。

特別授業

6.6

辻育子
山田玲子



懐石料理「懐石辻留」4代目。1963年東京生まれ。東洋英和女学院高等部卒、玉川大学外国語学科卒、日本IBM入社、アスキー、マイクロソフトを経て、実家家業の「懐石辻留」へ。懐石料理とは一碗のお茶を美味しくいただくための料理、お茶事の中には日本人として心得ていなくてはならないたくさんの事が凝縮されていることを実感。元は裏千家の台所から店を構えた「懐石辻留」料理人ひい祖父から三代目の父へと続いた店の、四代目として、料理人ではなく女将として、現在も修行中。



フェリス学院大学卒業後、1995年から料理家として「食することは一番身近な外交」をモットーに活動。2014年には「おにぎりレシピ101」をバイリンガルで出版し、各国でおにぎりを通じてのイベントも開催中。また最近では長年の男性料理教室の経験を基に「定年ご飯」を出版し、定年準備はお金でなく食！とクラスを展開中です。2025年春には「味噌」の本を出版予定。調理師免許。日本清酒協会JSA認定講師。

6.20

冲山賢吾



進学コンサルタント/教育プラットフォーム。東京都八丈島出身。都立戸山高校、早稲田大学社会科学部卒業。英語塾講師・校長、個別塾営業を経て沖山教育研究所設立。「時間とお金」の使い方を各家庭に届け、これまでの相談件数は7500件超。「強烈な興味関心好奇心を持つ」「他人の人生を生きない」「好き嫌いど損得勘定で生きる」「超利己的に生きることが超利己的な存在になる」といった独自観点を軸に、社会人や経営者のメンターも務める。著書に『できる子はどっち?』『志望校は校長で選びなさい』

7.17

吉岡有一郎



1978年 埼玉県生まれ。2001年 慶應義塾大学経済学部卒業、株式会社エニックス(現・株式会社スクウェア・エニックス)入社。2003年「Akiba.TV」運営開始、千代田区商工業連合会参画(後に理事就任)2005年 株式会社クロスブリッジ設立(代表取締役就任)2011年「神田カレグラランプリ」創設、子会社 Akiba.TV 株式会社設立(代表取締役就任)2014年 地域限定旅行業「Akiba Deep Travel」創設。2015年 一般社団法人むらまち結び参画(理事就任)2022年 情報経営イノベーション専門職大学(iU) 客員教授就任

8.21

高橋明子



亜細亜大学都市創造学部特任准教授。総務省地域情報化アドバイザー。東京のシンクタンクより出向、大分県にて創生期の地域情報化関連業務に従事。以来一貫して地域づくり、地域情報化をフィールドとしている。総務省地域情報化アドバイザーとして、中山間地域を含む各地の地域メディアづくりの実践を推進。地元の東京都杉並区では「住民ディレクター活動」や、すぎなみ大人塾学びの案内人を務め、地域の魅力を住民自身が再発見し伝える活動、市民参画による地域づくりを展開中。東京都武蔵野市のCIO補佐官。

9.18

大間ジロー
石川文子



1976年「オフコース」にドラマーとして加入。1989年の東京ドームコンサートを最後に解散。約20年にわたり日本の音楽シーンをリードしてきたバンドの歴史にピリオドを打つ。会館規模のコンサート約800公演。2003年、津軽三味線と打楽器ユニット「天地人」を結成。現在は「Soul & Beat TEN-CHI-JIN」と表記。2011年からは東日本大震災復興支援ライブを被災地含め国内外で開催。海外公演は2010年のフランスを始めとしてドイツ、アメリカ、スペインを訪れ音楽をメインとした民間文化交流を果たしている。



秋田県出身。1984年NHK秋田放送局「FMリクエストアワー」デビュー。1985年FM秋田開局と同時に入社。編成、制作、アナウンス業務。9年間勤務の後、出産のため退職。一年休業の後、フリーとして仕事再開。TV、ラジオ、ナレーション、司会、講演、アナウンス研修など、あらゆる声を駆使して活動中。